

北部部会

生涯現役・女性活躍研究会



北村 貴子 氏



大川 智司 氏

第85回北部部会では、生涯現役・女性活躍研究会から座長 近畿シコー株式会社代表取締役 北村 貴子 氏と委員である二九精密機械工業株式会社 専務取締役 大川 智司 氏のメンバーを迎え、これまでに同研究会で意見交換してきた内容を踏まえ、「誰もが活躍できる働きやすい職場に」をテーマに事例を交えながらトークセッション形式で開催しました。

12月1日（金）峰山のKISSUIENにて、北部企業・市内企業あわせて24名が参加し、参加企業の抱える問題点や課題、また取組中の施策などを話し合いました。

研修会の冒頭、北村氏から、これまで生涯

.....
ど様々な意見が交わされました。なかには、やる気を引き出す声のかけ方、自信につながる後押しとなる言葉で、自分自身が一步を踏み出すことができたとの経験から、上司信頼関係が大切との発表もなされました。

閉会挨拶に日 東精工株式会社 代表取締役会長兼CEO

現役・女性活躍研究会でどのような活動を行ってきたか、またどのような点が課題なのかをお話いただきました。続いて、大川氏より自社の取組事例や「家庭第一」といった施策の根底にあるテーマがいかにか大切に、従業員のパフォーマンスにもたらす好循環について解説していただきました。

「キャリアを切らさない」「働き甲斐をもって勤務を継続していく」「女性に限らず、誰もがスキルアップ・キャリアアップできる」といった点に焦点をあてると、社内風土がポイントになってきます。風土をよりよくするには、まず上司が女性活躍、管理職登用への積極的な理解が欠かせないとのことでした。

ディスカッションでは、女性活躍の場を推進している企業の事例、取組途中である企業の課題、介護による離職を防ぐ対策な



材木 正己 氏も駆けつけていただき、ご自身のお考えや、海外支社では、男女関係なく実力主義であることなどを話され、今回の研修会を締めくくっていただきました。

生涯現役・女性活躍研究会では、次回2月に講師をまねいた研究会を開催予定としています。